アーケード完全移植!!

PlayStation

怒首領蜂

DODONPACHI

SPS



DODONPACHI

このたびは『怒首領蜂』をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
この解説書をよくお読みになってからゲームを始めて下さい。

CONTENTS

●ゲーム内容についての電話でのお問い合わせは、一切、お答えできませんのでご了承下さい。
●商品には万全の注意をはらっておりますが、プログラム上、予測できない不具合が発見される場合がありますので万一誤動作等を起こすような場合がございましたら、弊社までご一報くださいますようお願いいたします。

For Japan Only | プレイヤー 1~2人 | メモリーカード 1ブロック

SLPS 01364

STORY

昔、大きな戦いがあった。

その戦いは侵略や防衛などではなく、自分達の兵士を、より強くするために行われた演習戦争という極めて異常なものであった。

やがて、7年にも及んだこの戦いにも終わりが訪れ、勝ち残る事のできた最強の兵士達を、人々は「首領蜂」(首領の命令に従うのみの働き蜂)と呼び、さげすんだ。

-そして時がすべての記憶を[illegible]として、[illegible]後

星団領域を周回していた我が軍の[illegible]が、突然連絡を絶った。その直後、機械化惑星人と名乗る謎の軍団が我々に攻撃を仕掛けてきた。

我が軍もこれを迎撃すべく大艦隊を派遣するが、ことごとくレーダーから消されていった。

状況は日々悪化していき、我々の防衛部隊が機能しなくなった時、一つの作戦が持ち出された。

その仕掛け人は、シュバルリッツ・ロンゲーナ大佐。

我々が首領と呼ぶ切れ者司令官だ。

「私の目に狂いはない。」

この高慢な一言が首領蜂[illegible]。

「今回集まってもらった諸君は、[illegible]。[illegible]戦闘機(DO-N82)に乗って、敵、首領に[illegible]を打ち砕いてもらう。」

首領の命令は絶対だ。

納得いく理由も説明されず、我々は[illegible]二機の戦闘機のみで立ち向かう事になった。

これが働き蜂の運命とするならば、あまりにも残酷であった…。

1 コントローラの使い方



※△ボタン、L2,R1,R2ボタンは使用しません。

2 最初の画面選択項目（オプション）

＜STARTの説明＞

ゲームをスタートします。
アーケード版の「怒首領蜂」を忠実に再現したゲームが始まります。

<OPTIONの説明>

SCREEN
YOKO、TATE、TATE[YOKOMODE]の3つの画面表示モードを選択します。

HERO COUNTS
ゲームスタート時の自機の数を選択します。
1,3,5,2機の4種類から選択します。

DIFFICULTY
ゲームの難易度を設定します。EASY（やさしい）からVERY HARD（難しい）までの4段階と、KIDS（超やさしい）が設定できます。全5段階です。

SOUND
出力される音声を設定します。STEREO（ステレオ）かMONO（モノラル）かを選択します。

MUSIC TEST
ゲームミュージックを聴くことができます。

KEY CONFIG
レーザーやボンバー、ショット連射、スローモーションのボタン配置が設定できます。

PLAYER SERECT TATE
SCREENでTATEを選んだ場合、自機の選択はここで行います。
Aタイプから Cタイプまでの3種類から選択します。

AUTO SAVE
ONの場合、ハイスコアランキングとOPTIONの設定内容をメモリーカードへ自動的に記録します。OFFの場合、自動記録はしません。

LOAD
前にセーブしたハイスコアランキングとOPTIONの設定内容をロードします。
本体左側のメモリーカード差込口1に、前のデータをセーブしたメモリーカードが挿入されていることが必要です。

EXIT
OPTIONを終了し、タイトル画面へ戻ります。また、STARTボタンでも終了します。

3 ゲーム説明（次ページへ続く）

「怒首領蜂」は縦画面強制スクロールのシューティングゲームです。
プレイヤーは3種類の自機から1機を選択し、次々に現れる敵を撃破してください。
また、2人同時プレイも可能となっており、途中参加も可能です。
□ボタンでショットを撃ち、×ボタンでボンバーの発射を行います。

3 ゲーム説明（前ページの続き）

◇ゲーム中の機能

　プレイステーションオリジナル機能としてスローモーション機能とWAIT機能があります。これらの機能は全て、リアルタイムに処理されます。

■スローモーション機能
ゲーム中にL1ボタンを押し続けると画面がスローモーションになります。ボタンを離せば解除されます。

■WAIT機能
ゲーム中にポーズし、WAITをONにすると、アーケード版と全く同じ処理落ちをするモードになります。WAIT OFFで解除されます。

■3種類の自機



TYPE-A

ショットと同時にオプションユニットが回転しながら前方に弾を出します。
自機の速度は最速タイプです。



TYPE-B

自機が左右に移動している時、その方向のオプションユニットが傾いて弾を出します。自機の速度は中間速タイプです。



TYPE-C

オプションユニットから扇状に広がりながら弾を出します。自機の速度が最も遅いタイプです。

■自機のショット（□ボタン）

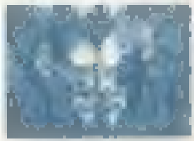
自機のショットは□ボタンを押すことにより発射され、押し続けるとレーザーが発射されます。POWERアイテムを取ることにより、それぞれ5段階のパワーアップが可能です。ゲーム途中でミスした場合はパワーダウンします。

■2種類の強化タイプ

ショット強化
　自機のショットが2連装に強化されます。

レーザー強化
　ザコ敵を貫通するレーザーに強化されます。

> ミスした場合、強化されていない側の装備は初期の状態に戻りますが、強化した側の装備は1段階のパワーダウンで済みます。



■ボンバー

ボンバーは2種類あります（詳細は 7.マルチボンバーシステムを参照）。敵を一掃できる特殊な武器です。使用中は無敵ですが弾数に制限があります。



4 アイテム



POWER

自機とオプションユニットのショット、及びレーザーが1段階パワーアップします。
初期状態を第1段階として、最高5段階のパワーアップが可能です。



MAX-POWER

コンティニュー時にのみ出現します。
自機とオプションユニットのショット、及びレーザーが最強になります。



BOMBER

ボンバーの数が1個加算されます。
最大ストック数を超えて取った場合、得点になります。

5 ボーナスアイテム

ボーナス



取得時にアイテムに応じた点数が加算されます。
さらに、ステージクリア時に取得数によるボーナスが加算されます。
ただし、ステージ途中でミスした場合、取得数は0にリセットされます。

小さい星（空中）／100点（面クリア時:500点）
小さい星（地上）／300点（面クリア時:1000点）
大きい星（空中）／10000点（面クリア時:500点）
大きい星（地上）／10000点（面クリア時:1000点）

蜂ボーナス



各ステージに13個ずつあり、取得する度に100、200、400、800、2000、4000、8000、1万、2万、4万、8万、10万とアップしていきます。
さらに、蜂アイテムパーフェクト（自機をミスさせる事なく1個目から13個目まで続けて取る事）を達成する度にボーナス点が上昇し、最高で100万点までアップします。

6 オプションシステム

オプションユニットは、どの自機にも最初から標準装備されており、□ボタンの操作によりショットとレーザーの2種類から武器を使い分ける事ができます。
オプションユニットは標準装備ですので、ミスしても無くなる事はありません。
また、オプションユニット自体で敵を倒す事も、敵弾を防ぐ事もできません。
なお、オプションユニットは壊れる事はありません。

オプションのレーザー



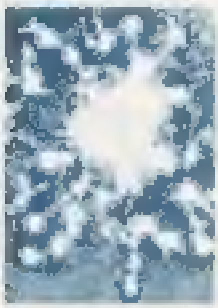
□ボタンを押しっぱなしにすると自機の前方に2つのオプションユニットが合体しレーザーが発射され、耐久力のある敵に対して大ダメージを与える事ができます。
また、このレーザー発射中は、自機の移動スピードが少し遅くなります。

オプションのショット

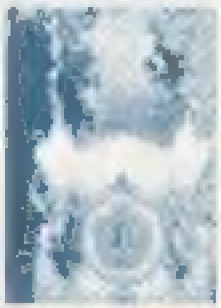
オプションユニットのショットは自機のタイプによってそれぞれ固有の特徴を持っています。

7 マルチボンバーシステム

マルチボンバーシステムとは、オプションユニットの打ち出している弾の種類によりボンバーが変化するシステムです。
・×ボタンを押すと1発発射され、ストックを1つ失います。
・ボンバーは最初、ストック数が3個になっており、1機ミスする度に最大ストック数が1個ずつ増えます。（最大6個）



ショット時の
スプレッドボンバー
自機の前方に発射されます。この時自機は無敵になり、全画面の敵弾が消去され、星アイテムになります。そして全ての敵へ均等に少量のダメージを与えます。



レーザー時の
レーザーボンバー
自機の前方へ強力なレーザーが発射されます。　この時、自機は無敵になり全画面の敵弾の消去を行います。また、レーザーに触れた敵へ大ダメージを与えます。

8 ゲットポイントシステム

ゲットポイントシステムとは敵を連続で破壊したり耐久力のある敵にレーザーを当て続ける事により高得点を得る事のできるボーナスシステムの事です。

ゲットポイントの継続時間は敵を破壊する度に時間が加算され、その残量はゲットポイント枠内のメーターで確認する事ができます。



1機目の敵を破壊する

○その時入る得点

1機目の点数

○ゲットポイント枠内の点数表示

1機目の点数

1機目の敵を破壊してからゲットポイントの継続時間内に2機目の敵を破壊する

○その時入る得点

1機目+2機目の点数

○ゲットポイント枠内の点数表示

（1機目）+（1機目+2機目）の点数

2機目の敵を破壊してからゲットポイントの継続時間内に3機目の敵を破壊する

○その時入る得点

1機目+2機目+3機目の点数

○ゲットポイント枠内の点数表示

（1機目）+（1機目+2機目）+（1機目+2機目+3機目）の点数

9 アイテム以外のボーナス

MAXIMUMボーナス



ボンバーアイテムを取る事により、ボンバーが満タンになった時点からボンバーの残数表示部がMAXIMUMの表示に変わり、MAXIMUMボーナスがスタートします。
ボーナス中はカウンターでプレイヤーのスコアが上昇します。
さらに、その状態の時にボンバーアイテムを取り続けると……。

ボスレーザーヒットボーナス



ボスにレーザーを当て続けるとHIT数が上昇していき、ボス破壊時のHIT数に応じてステージクリア時にボーナス点が加算されます。
そして、ボスのヒットポイントメーターが赤色の時にレーザーボンバーを撃ち込むと……。

TV縦置きに対する注意

SCREEN TATEはモニターを90度回転させて、縦型モニターにしてプレイするモードです。ただし家庭用のテレビを縦置きにすると、色ずれや、場合によっては故障する可能性がありますので、使用する際は必ず縦置き可能なモニターを使用してください。家庭用のテレビを縦置きにしてプレイされる場合、それによって引き起こされるいかなる損害に対しても（株）エス・ピー・エスは一切の責任を負わない事をあらかじめご了承ください。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトル等が印刷されている面)を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房器具の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ(プロジェクション・テレビ)には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

DODONPACHI

SLPS 01364 (PS 055)